

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
71004	1	後期	選択	1	15
授業科目名 (英文)		生命倫理学 (Bioethics)			
担当教員名		鶴若 麻理			
授業の概要及び到達目標					
本授業では、「生命倫理」という学問分野が成立した背景や歴史について学び、具体的なケースを通して、いのちにかかわる人間の行為の倫理的側面について探求する。またその基本にあるべき人権意識を養成し、創造的思考能力を高めることを目的とする。私たちは今日、科学技術の進展に伴い今まで想像し得なかった様々な新しい倫理的問題に直面している。例えば生殖医療やクローン技術をはじめとするようないのちの誕生をめぐる生命操作、ヒトゲノム研究の進展に伴う種々の差別や遺伝情報の管理などの問題、ヒト由来の細胞・組織の利用、医科学実験のための被験者の保護、死にゆく人々へのケアをめぐる問題などである。そこで本授業「生命倫理」では、いのちをめぐる問題が現在どのような状況にあるのかを提示し、問われている本質は何であるかを共に考える機会を提供したい。本授業の到達目標は以下である。 1.生命倫理という学問分野の成立背景や歴史を理解することができる。 2.具体的な事例を通して、いのちにかかわる人間の行為の倫理的側面について考えることができる。 3.人権について理解することができる。					
準 備 学 習 等					
授業内で現在日本や世界で話題となっている生命倫理に関する資料や情報（日々のニュースや新聞、小説、当事者の物語など）を提供するので、積極的に関心をもって読み、授業に取り組んでほしい。					
成績評価の方法		レポート 60%、教場レポート 40%			
テキスト		特に指定しない。必要な資料は各回配布する			
参考図書		トム・L・ビーチャム, ジェイムズ・F・チルドレス, (立木教夫ほか監訳) 生命医学倫理, 麗澤大学出版会, 2009 森川功, 生命倫理の基本原則とインフォームド・コンセント, じほう, 2002. 木村利人, 自分のいのちは自分で決める, 集英社, 2000. 香川知晶, 命は誰のものか, ディスカヴァー携書, 2009. 香川知晶, 生命倫理の成立, 勁草書房, 2007. バーナード・ロウ, (北野喜良他訳) 医療の倫理ジレンマ, 西村書店, 2003.			

	ジョージ・J・アナス, (谷田憲俊監訳) 患者の権利, 明石書店, 2007. E・バンドマン, B バンドマン, 木村利人 (監訳) 鶴若麻理・仙波由加里 (訳), ケーススタディ いのちと向き合う看護と倫理ー受精から終末期まで, 人間と歴史社, 2010. グレゴリー・E・ペンス, 宮坂道夫・長岡成夫訳, 医療倫理 1, みすず書房, 2000. グレゴリー・E・ペンス, 宮坂道夫・長岡成夫訳, 医療倫理 2, みすず書房, 2001. 鶴若麻理・麻原きよみ編著, ナラティブでみる看護倫理, 南江堂, 2013 鶴若麻理・倉岡有美子編著, 臨床のジレンマ 30 事例を解決に導く看護管理と倫理の考えかた, 学研メディカル秀潤社, 2014.
備 考	質問等は授業終了後教室にて受付ける。
授 業 計 画	
《講義テーマ》(予定) 第一回 いのちは誰のもの? 生命倫理とは何か 生命倫理の歴史と歴史的背景 第二回 生命倫理に関する重要概念を学ぶ インフォームド・コンセント、代理意思決定など 第三回 生殖医療をめぐる倫理 ー身体から切り離された精子・卵子・受精卵ー 第四回 L G B T と医療 ー普通って何だ? 第五回 ケーススタディ：医療における事前指示 第六回 エンド・オブライフケアと倫理 尊厳ある死とは? 死ぬ権利はあるのか? 第七回 脳死と臓器移植をめぐる倫理 第八回 ケーススタディ：小児脳死移植	